

統合新校に関するQ & A

※足利高校・足利女子高校で先日実施された一日体験学習でお尋ねのあった質問を中心に、これまでにお寄せいただいた統合新校に関する質問とその回答を、その主旨が明確になるように整理して掲載致しました。

Q 1 「令和 2 年度の募集定員はどうなりますか？」

A 「9 / 3 (火) に栃木県教育委員会から令和 2 年度の募集定員見込みが発表になりました。足利高校は普通科 (男) 160 名、足利女子高校は普通科 (女) 160 名です。」

Q 2 「新校の校名や校歌、校章、制服などについては、いつ、誰が決めるのですか？」

A 「足利高・足利女子高両校の校長や学識経験者、地元関係者、同窓会、PTAなどを委員とする新校設立準備委員会において、令和元年より 2 年間掛けて検討し、令和 2 年度中に決定する予定です。その過程で、校名案の募集やアンケート等を実施する予定です。」

Q 3 「令和 2 年度の足利女子高校の入学生は、令和 4 年度になると、4 月から足利高校に通うのですか？」

A 「令和 4 年 4 月からは統合新校の生徒として、足利高校の校地で学びます。教材・教具、備品や部活動の活動場所等、統合に伴う様々な移動のスケジュールについては、今後検討を進めていきます。」

Q 4 「令和 4 年度からの校地となる足利高校へは、電車通学の場合には駅から学校まで自転車を利用することになりますか？」

「現在、足利女子高校に電車通学をしている生徒は、駅から学校までどのような手段で登校していますか？」

A 「足利高校は、JR 足利駅から約 2.4 km、東武足利市駅から約 2.6 km のところに位置しています。徒歩で通学すると 30 ～ 35 分程度かかるため、現在、多くの生徒は自転車で通学しております。」

「足利女子高校は、JR 足利駅から約 1.3 km、東武足利市駅から約 2.0 km のところに位置しています。現在電車を使って通学している生徒の内、約 80 % が駅から自転車で、約 20 % が駅から徒歩で通学しています。東武足利市駅を利用している生徒は自転車を利用しています。JR 足利駅を利用している生徒の内、部活動をしている生徒の多くは自転車を利用しています。」

Q 5 「トイレの改修工事などの騒音で授業に支障がないか心配です。」

A 「授業に支障が出ないよう、十分に配慮をして工事を進めます。」

Q 6 「足利高校の令和 2 年度入学生は、選抜クラスを作るのですか？」

「足利高校には選抜クラスがありますが、足利女子高校は選抜クラスを作らないのですか？」

A 「令和 2 年度入学生は、第 1 学年時から両校とも共通の教育課程とするため、選抜クラスを作らず、2 年生からの類型も文系と理系の 2 コースにします。選抜クラスは作りませんが、学力向上のために習熟度別授業を効果的に実施する予定です。」

Q 7 「令和 2 年度入学生は 1、2 年生の時には足利高校、足利女子高校の生徒として学び、第 3 学年時に新校に転学し、ともに学ぶこととなりますが、定期テストなどの成績評価はどうなりますか？ 1、2 年生の時から定期テストは足利高校と足利女子高校で同じテストをするのですか？」

A 「1、2 年次は別の高校の生徒として学び、3 年次からは同じ高校の生徒として学ぶため、両校の生徒間に不公平が生じないように、定期テストを含め成績評価や学習指導全般について、詳細に検討を進めているところです。」

Q 8 「令和 2 年度入学生は入試を控えた時期に男女共学になることが心配です。」

A 「生徒の様子にしっかりと目を配り、心理面のケアに十分に配慮をしていきます。また、新校に転学後も令和 2 年度入学生は男女別のクラス編制とすることで、両校で 1、2 年次に行ってきた進路指導を統合後も継続できるようにするなど、大学入試等に向けた進路指導の面でも生徒達をしっかりとサポートしていきます。」

Q 9 「令和 2 年度入学生の令和 4 年度（第 3 学年時）の指定校推薦はどうなるのですか？」

A 「令和 2 年度入学生の大学等の指定校推薦枠については、全国のどの高校であっても高校 3 年生となる令和 4 年度にならないと分からない状況ですが、両校にこれまであった指定校推薦枠が、新校に引き継がれるよう大学等に要望していく予定です。また、令和 2 年度入学生の大学等の指定校推薦枠の取扱いについては、両校の生徒間に不公平が生じないようなルールを、今後検討していきます。」